



京都府立医科大学附属病院
University Hospital Kyoto Prefectural University of Medicine

真宗大谷派
東本願寺
Higashi Honganji
Shinshu Otani-ha



公益財団法人
ドナルド・マクドナルド・ハウス・
チャリティーズ・ジャパン



京都大学医学部附属病院
KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL



京都の二つの大学病院が、小児医療でタッグ / 京都屈指の景勝地を、寺院が提供

「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」誘致決定！

～病気と向き合う子どもと家族を、社会全体で支えていく～

病気と向き合う子どもに付き添うご家族のための滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」について、小児がん拠点病院（全国15カ所）である京都府立医科大学附属病院と京都大学医学部附属病院の共同利用施設として、真宗大谷派と京都府の間で活用を検討してきた京都市上京区の寺院跡地の一部を候補地に、誘致に向けた働きかけを行ってまいりました。

この度、公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン（以下、DMHC）において、国内14カ所目となる「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都（略称：京都ハウス）」の事業化が承認され、誘致が決定しましたことをご知らせします。2つの病院が核となるハウスの設置は「日本初」の取り組みです。

京都ハウス建設については、真宗大谷派が土地を無償で提供します。建設費については、建設資金の半分はDMHCが企業・団体・個人からの寄付金等で負担し、残り半分については地元を中心に広く寄付を募るべく、今後、地元募金委員会が発足する予定です。

京都ハウスのオープンは、2026年秋頃を目指してまいります。



ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都（京都ハウス） イメージパース図

※イメージであり、今後、関係機関との調整の上、正式な外観が決まります。

■京都府立医科大学附属病院

設立 1872（明治5）年11月
病院長 佐和 貞治
所在地 京都市上京区河原町通広小路
上る梶井町 465

小児関連病床（届出病床数）

| | |
|-----------|-----|
| ・小児医療センター | 83床 |
| ・NICU | 9床 |
| ・GCU | 12床 |
| ・PICU | 6床 |

■京都大学医学部附属病院

設立 1899（明治32）年12月
病院長 高折 晃史
所在地 京都市左京区聖護院川原町 54

小児関連病床（届出病床数）

| | |
|------------|-----|
| ・こども医療センター | 60床 |
| ・MFICU | 6床 |
| ・NICU | 13床 |
| ・GCU | 11床 |

■公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン

設立 1999年4月1日
理事長 五十嵐隆
所在地 東京都新宿区西新宿6丁目5番1号 新宿アイランドタワー39階
事業 ①困難な病気を患っている児童及びその家族が滞在できる施設の設置・運営
②福祉、医療分野等を必要とする地域への支援事業
③その他前条の目的を達成するために必要と認める事業

■病気と向き合う子どもとその家族のための「ドナルド・マクドナルド・ハウス」

病気と向き合う子どもたちは、大学病院等の設備・スタッフの揃った専門病院で治療を受けることが多く、自宅から遠く離れた病院に入院するケースも多くあります。子どもの入院には多くの場合に家族が付き添うため、他の家族を地元に残して病院に通う生活を続けなければならない、心身ともに疲弊してしまいます。

家族の経済的、精神的、肉体的負担を少しでも軽減し、入院している子どもに笑顔で付き添えるように、「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は、病院のすぐそばに建てられており、“HOME AWAY FROM HOME”（わが家のようにくつろげる第二の家）をコンセプトに、安心して休息できる場所を提供しています。

ハウスの運営は、多数のボランティアの協力を受け、常勤のハウススタッフによって行われます。

現在、ハウスは全世界で約380カ所（2023年12月時点）開設されており、国内では日本第1号ハウスの「ドナルド・マクドナルド・ハウス せたがや」（東京都世田谷区／2001年開館）をはじめ、12カ所あります。（13カ所目は静岡県で整備中です）

ハウスの運営費は全て個人や企業・団体からの寄付、募金と地域のボランティアによる活動でまかなわれており、多くの方の善意と協力のおかげで、利用ご家族は一人一日1,000円で、ハウスに滞在することができます。

■計画地

住 所：京都市上京区御車道通清和院口上る東側梶井町 447 番地の一部

※京都府立医科大学附属病院・京都大学医学部附属病院のどちらからも近い賀茂大橋のもとに位置します。子どもに付き添う家族には、鴨川や比叡山・大文字山等、東山の山並みを望む修景に、心身を休めていただけます。両病院からのアクセスも、至便です。

面 積：5,273 m²（公簿）のうち、敷地北東部の鴨川に面した 971.17 m²

備 考：当該地は、2017 年に解散した宗教法人「了徳寺」より、真宗大谷派と京都府の間で協議の上、自然環境の保全に努めつつ公益事業に利用することを条件に、2019 年に真宗大谷派に寄付されました。それ以降、条件に沿った活用について協議を重ね、本計画に至りました。なお、残地の活用については検討中です。



計画地 位置図

■計画建物

規 模：ベッドルーム 18 室、共有スペース（リビング、ダイニング、キッチン、図書室等）

階層等：地上 3 階、1,200 m²程度（延床面積）

利用者：京都府立医科大学附属病院・京都大学医学部附属病院等に入院する、20 歳未満の患者とその家族

《本件に関するお問合せ先》

| | | |
|------------------------------------|-----|-----------------|
| 京都府文化施設政策監 参 事 | 新 井 | (075) 414-4668 |
| 真 宗 大 谷 派 財 務 部 | | (075) 371-9186 |
| 京都府立医科大学附属病院 病院管理課長 | 山 口 | (075) 251-5232 |
| 京都大学医学部附属病院 総務課長 | 植 村 | (075) 751-3033 |
| 公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン | 中 園 | (080) 3093-3428 |